

事務事業名	消防団詰所整備事業		会計	一般会計				
			事業種別	政策	開始	13	終了	
課等名	危機管理・交通安全対策係等名							
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
	施策	41	災害対策の推進					

目的	対象(誰・何を)	消防団詰所の整備、新築		指標名及び単位			24年度数値
	意図(どういう状態にするか)	消防施設の整備		計画されている詰所数(箇所)【撤去物件含む】			2
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害にそなえている割合(%)		新築する詰所・付属建物			3

目標	種別	指標名及び単位	24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	整備された詰所数 年間整備数(累計)÷計画数(%)	100	100		100	
	成果指標	新築する詰所・付属建物	100	100			
定性目標							

事業概要

第9次消防力(消防団)整備計画の積み残し。
 下水道設備の整備(第11分団大明神詰所の水洗化工事)
 第10次消防力(消防団)整備計画による。消防団の拠点施設である詰所を計画的に整備し、本部詰所2カ所の建設(ホース乾燥塔設置含む)を行い、上村・南信濃地区のホース乾燥塔建替えにより高利得アンテナ設置(アマチュア無線を先行させる)を行い無線不感地帯への配慮を行う。老朽化施設の取壊し。
 1 詰所の修繕改修(水洗化工事1カ所含む)
 2 龍江芦ノ口詰所、南信濃本町詰所の設置
 3 南信濃2カ所、上村3カ所のホース乾燥塔設置
 4 老朽化したホース乾燥塔の撤去(警鐘楼については付属物等含めた検討を要する)

事業内容	名称	活動指標
1 建物新築 (1) 第18分団本部詰所新築工事(建物・造成含む) (給水・閉栓工事含む、設計費用・加入金費用計上は消防体制強化事業) (2) ホース乾燥塔・高利得アンテナ等設置新築工事(アマチュア無線機・夜間監視機材設置含む) (3) 公共下水道接続工事 (4) 用地取得 飯田市の土地への建設計画変更 2 建物解体工事 (1) 第12分団芦ノ口班詰所・ホース乾燥塔(平成23年度から繰越) (2) 第12分団尾林班尾科班詰所 (3) 第18分団旧本町詰所解体工事 3 公共下水道接続工事(南信濃本部) 4 ホース乾燥塔(高利得アンテナ設置等含む) 5 撤去物件2カ所(第18分団ホース乾燥塔解体工事(本町、名古屋)) 6 詰所建物小修繕・大規模修繕	1 建築物件 登記委託業務 (分筆、合筆等含む) 水道負担金ほか 南信濃本部詰所水道負担金、設計料、下水道負担金 2 解体物件 (1) 解体した物件 (2) 解体する物件 (3) 解体予定物件 3 接続した詰所数 4 付属建物改修1 5 撤去物件2カ所 6 詰所建物小修繕	1 1カ所(付属1) 2 解体物件 (1) 1カ所(付属建物1) 1カ所 1カ所 3 1カ所 4 付属建物新築1 5 撤去物件2カ所 6 詰所修繕箇所

事業コスト	23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①	31,560	34,464	34,343	10,000	防災対策事業債(75%) ・23→24繰越明許費1,035千円
国庫支出金					
県支出金					
起債	20,000	27,500	27,500	4,800	
その他		1,035	1,035		
一般財源	11,560	5,929	5,808	5,200	
人件費計(千円)②	1,073		1,073		
正規職員所要時間	300		300		
臨時職員所要時間					
総事業費①+②	32,633	34,464	35,416	10,000	

事業内容・目標達成状況の振り返り

南信濃・上村地域における消防団詰所整備が完了した。

改革改善の考え方	①問題点	現行詰所の容積率、駐車場、基本設計の不備及び女性消防団員に対する配慮不足などが掲げられる。
	②改革提案	詰所の新築等は次期基本構想基本計画までに十分な協議によるものとするが、増床、駐車場及び女性消防団員のトイレ向上など手掛けられるところを整備計画変更により実現していく。